

空調システム設計Ⅱ

受講料:24,200円(10%税込)

2日間 14時間9:00~17:00

学科6.5時間,実技7.5時間



開催日は研修部ホームページをご覧ください。



【到達目標】

複合ビルの空調設備設計の手順と提案手法が修得できます。

担当講師からのメッセージ

中大型物件やアプライド空調（セントラル空調）からの更新物件ではビル用マルチの商品知識と設計・提案力が求められます。
本研修ではビル用マルチの設計・提案のための空調熱負荷計算ソフトやビル用マルチの選定ソフトを使い適切な機種選定手順と、配管サイズや分岐管の選定要領を修得していただきます。

研修内容

- 店舗物件の空調設備設計
- ビル用マルチの選定要領
- CAD (FILDER Cube) による空調設備の作図実習

講習スケジュール (は演習)

1日目	2日目
空調システム比較 ・個別分散方式と中央熱源方式の分類	設計図作図演習 ・空調設備の設計手順の解説 ・機種選定 負荷計算を基準に機種選定 機種選定ソフト (DACCS-EXA2) にて能力補正 ・換気設備の設計手順の解説 ・CADによる作図演習
空調設備設計 ・個別分散方式の各システムの特徴 ・スカイエアとビル用マルチの比較 ・ビル用マルチシリーズの紹介	
空調設備設計 ・空調熱負荷計算の解説 ビル用マルチの機種選定に必要な負荷計算 ・機種選定手順の修得 温度・配管長による能力補正 ・冷媒配管・ジョイントの選定	図面講評 ・各自の図面を発表、講評
設計図作図演習 ・CAD操作説明 JWCAD基本操作及び作図演習・ FILDER Cube基本操作及び作図演習	修了テスト

演習課題

機種選定ソフトによる VRV能力補正

ヒータ	定格能力	補正能力	負荷	備考
OFF	0.00	5.8	5.10	4.28
OFF	0.70	2.2	2.00	1.70
OFF	0.00	4.5	4.10	3.40
OFF	0.00	5.8	5.10	4.28
OFF	1.40	7.1	6.48	5.45
OFF	0.00	11.2	10.19	8.49
OFF	0.00	8.0	7.28	6.13
OFF	2.10	3.0	10.0	8.16

必要能力 補正能力 定格能力 空気条件と 配管長補正

冷房 44.55 kW = 48.4 kW × 1.08 × 1.00

暖房 23.47 kW = 40.6 kW × 0.94 × 1.00 × 0.96

CADによる作図演習

